青少年インターネット環境整備基本計画(第５次)に基づく総務省の主な取組（令和５年度）

資料1-6

幅広い世代のリテラシー向上に向けた取組

ICT活用のためのリテラシー向上に関するロードマップ（ICT活用のためのリテラシー向上に関する検討会　令和5年6月策定）

デジタル社会の構成員として責任ある行動を取ることができるようにするためのロードマップ。
青少年層、保護者層、高齢者層などに分けて施策を検討。
令和５年度は、①**リテラシーの全体像と指標の作成**、②**世代共通の課題に対応した教材開発**、③**AIの活用におけるリテラシーの整理**を実施。

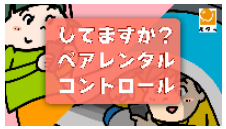
青少年等に対する具体的な取組

フィルタリングの利用促進

携帯電話事業者等は、整備法に基づき、**フィルタリング有効化措置**等を実施。
携帯事業者各社によるフィルタリングの継続的な利用を促す取組の**フォローアップを実施**。

ペアレンタルコントロールによる対応の推進

保護者が青少年の成長や利用状況に即して、こどものインターネット利用を適切に管理する**「ペアレンタルコントロール」の普及啓発**を推進。
（保護者向け動画の中で、ペアレンタルコントロールのうち、**利用時間の制限**や**フィルタリング**の２つの技術的手段を紹介）



インターネットトラブル事例集

実際にあったトラブル事例をもとに、その予防法等をまとめた事例集を作成し、普及啓発に活用。
2009年度より、技術の進展等に併せて毎年更新。
全国の**地方公共団体・小中学校**にも周知。

＜掲載事例＞
・コミュニケーショントラブル
・不適切投稿
・ペアレンタルコントロール
・偽・誤情報
・生成AI

青少年のリテラシー指標（ILAS）等に係る調査

e-ネットキャラバン

こどものインターネットの安心・安全な利用について、**学校等での無料の「出前講座」**を全国で開催。
（一財）マルチメディア振興センターと連携して実施。
（2023年度実績：2,166件、約39万人）
＜講座内容＞ネット依存、ネット詐欺、ネットいじめ等

高校生ICTカンファレンス

リテラシー向上のコンテンツ提供・紹介サイト

主要なPF事業者等の**関係者と協力**し、ICTリテラシー向上に向けた**官民の取組を一覧化し集約**したWebページを作成。事業者等が提供する約50のコンテンツ紹介のほか、「アテンションエコノミー」や「フィルターバブル」等のキーワード解説、対応力チェック、教材コンテンツ等を掲載。

新たな課題や技術の登場を踏まえた取組

ネット上の偽・誤情報

SNSや啓発イベント等を通じて、偽・誤情報に関する**注意喚起**や**啓発教育教材**「インターネットとの向き合い方～ニセ・誤情報に騙されないために～」や**講師用ガイドラインの周知・啓発等**を実施。

生成AI活用リテラシーの向上

国民が生成AIを自身で利活用できるリテラシーを身に付けることを目的として、**啓発教材**「生成AIはじめの一歩～生成AIの入門的な使い方と注意点～ver1.0」を開発・公表し、周知を実施。

SNS等における誹謗中傷対策特設サイト

（一社）ソーシャルメディア利用環境整備機構
（一社）セーファーインターネット協会及び法務省と共同で、「#NoHeartNoSNS（ハートがなけりゃSNSじゃない！）」をスローガンに、SNS上のやり取りで悩む方に役立てていただくための特設サイトを開設し、周知を実施。